



今年の制作テーマは「令和」。新しい時代にご縁が結ばれますようにと願いを込めて制作しました。
(東北工業大学 デザイン愛好会「たまごくらぶ」)

2019 10-11

一番町ロビ一通信 vol.84 イベントのご案内

創造から統合へー仙台からの発進

東北工業大学



お問い合わせ
東北工業大学 一番町ロビ一
TEL. 022-723-0538

〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル)
FAX. 022-263-8606
E-mail: lobby@tohtech.ac.jp
http://www.tohtech.ac.jp/

GALLERY

1F ギャラリーのご案内

開館時間／10:00～18:00(最終日は17:00まで) ※入場／無料
休 館 日／木曜日

A 10月4日(金)～10月9日(水)

ココ・カラ展

東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 盧慶美研究室

ここから更に表現の幅を広げ個々のカラーを見せるといふ意味を含め、「ココ・カラ」というテーマで行います。盧研究室の4年生とエキスパート(テキスタイルデザイン)の3年生が各々の手法で制作いたしました。ご来場の皆さまにお楽しみいただける、色彩豊かな作品展を目指しています。ぜひお立ち寄りご指導よろしくお願ひいたします。

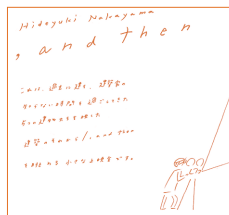


B 10月11日(金)～10月16日(水)

中山英之「, and then」仙台展

東北工業大学 建築学科

建築家・中山英之が、仙台に1週間だけの映画館をつくります。ここでは、東京にあるTOTOギャラリー・間(ま)にて開催された「, and then」のために制作された映像6本を上映。過去に建ち、建築家の知らない時間を過ごしてきた5つの建物たちを映した、建築の「それから / , and then」を眺める小さな上映会です。模型やパネル展示、書籍の販売も行います。



C 10月18日(金)～10月23日(水)

伊藤 行子展 ～Requiem～

伊藤 行子

「いのち」をテーマに制作を続けていましたが、東日本大震災以降は「レクイエム」のテーマでアクリルや油彩を用いて描いてきました。その中からセレクトした作品を展示いたします。東京都美術館で毎年開催している公募団体展「美術文化展」や個展など東京を中心に発表してきましたが、この度は初めて仙台にて個展をいたします。ぜひ、ご高覧いただければ幸いです。



D 10月25日(金)～10月30日(水)

伊藤 美子 手織展

主催: 仙台藍染研究会(会長: 庄子 晃子 東北工業大学名誉教授)
後援: 宮城県民芸協会

伊藤美子さんは、糸とその色彩選びから完成まですべて一人で手がけています。リズムとメロディーが織りなす個性あふれる美しい手織の世界をお楽しみください。



E 11月1日(金)～11月6日(水)

景術仙台: まちの見方と歩き方～地図づくりワークショップ成果報告展～

東北工業大学 建築学科 不破正仁研究室・仙台空間研究所(SKK)

日常の喧騒のなか何気なく通り過ぎてゆくまちの景色。そこに広がっているのは魅惑の世界。ここでは、「景術仙台」と題して、当研究室で取り組んできた町並みを対象とした調査・研究の成果に加え、太白区・若林区などから受託した地図づくりワークショップの成果物を展示することで、まちの見方と歩き方を示します。(「景術」とは、景観と芸術を掛け合わせた造語です。)



F 11月8日(金)～11月13日(水)

きょうどう舎「それいろ展」

NPO法人 生活支援きょうどう舎 しじゅうから at work

NPO法人生活支援きょうどう舎(障がい者支援)が運営する作業所「しじゅうから at work」の創作活動から生まれた「それぞれ・いろいろ」な作品を中心にした展覧会です。どれも個性的で誰にも真似できない、彼らにしか表現できない線・形・色たちです。彼らの作品をぜひご覧ください。



G 11月15日(金)～11月20日(水)

空間デザイン賞2019 仙台展

一社) 日本空間デザイン協会(DSA) 理事/東北工業大学 非常勤講師 酒井 亨
一社) 日本商環境デザイン協会(JCD) 支部長 大塚 真司
公社) 日本サインデザイン協会(SDA) 東北支部 遠藤 弘

「空間デザイン賞」とは、日本空間デザイン協会(本部:東京)が主催する、世界最大規模の空間環境系デザイン賞です。今年度からは日本商環境デザイン協会との合同アワードとなり国内外より1100点の応募作品が寄せられました。そのなかから厳選されたグランプリ及び各賞作品の写真パネル全国巡回展を仙台でも開催いたします。併せて日本サインデザイン協会も加わり同会主催のアワード作品、写真、パネルも展示。空間デザイン3団体の概要や、東北での活動なども紹介いたします。

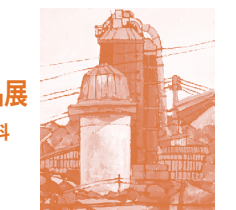


H 11月22日(金)～11月27日(水)

第34回東北建築フォーラム 第13回「東北の建築を描く展」入賞作品展

東北工業大学 建築学科

東北6県にある建築、都市、街並み、集落などに広く関心を持ってもらうために、東北工業大学が主催している「東北の建築を描く展」への出品作品から、入賞作品を展示、公開します。



第12回「東北の建築を描く展」高校の部大賞
「青嵐根のサイロ」
伊澤 泰社(学校法人石川高等学校2年)

I 11月29日(金)～12月4日(水)

木のしごとと樹々「FROM THE CRADLE」

木のしごとと樹々(東北工業大学 技術支援センター 木工場 齋藤 英樹)

人は年齢を重ねながらその時々に合わせて生活のスタイルを変えていきます。使い手の生活の変化に寄り添うように、さまざまな場面に合わせた木の家具を提案したいと思います。



HALL

2F ホール利用のご案内

利用時間／10:00～19:00 休館日／日曜日・祝日・木曜日

2F ホールイベントのご案内

入場／無料(ご予約は不要です) 定員／120名

- 市民公開講座** サンモール一番町商店街振興組合の協賛で行っております。
- まちなか美術講座** 宮城県美術館の学芸員が美術作品の魅力についてお話しします。

市民公開講座 No.478 10月4日(金) 18:00～19:30 **デザイン**

J デザインとブランディング

大矢 隆一(東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 教授)

デザインは個々の製品の外見だけではなく、顧客が企業と接点を持つあらゆる体験においてその企業が大切にしている価値や意志を一貫したメッセージとして伝えることで、顧客の心の中にブランド価値を生み出します。本講座では、某企業におけるブランディング活動の事例を通して、今日のデザインの役割を紹介します。

市民公開講座 No.480 10月25日(金) 16:00～17:30 **地域**

M 川の流れと環境 ～視点を変えると見えてくるもの～

菅原 景一(東北工業大学 都市マネジメント学科 助教)

川の周辺は植物が生育し、動植物の生息の場となっている一方で、洪水が氾濫すると人々の生命や財産を脅かすことになります。このような河川の整備の在り方について、ご来場の皆さんと対話しながら考えていきます。また、人の目では捉えにくい水の流れを捉える技術について紹介します。

市民公開講座 No.481 10月25日(金) 18:00～19:30 **地域**

N 地域の建築・工芸・景観を統合的にみつめる「生業景」～この地に技あり!プロジェクトをもとに～

大沼 正寛(東北工業大学 安全安心生活デザイン学科 教授)

自立的で美しい地域景観に寄与する建築をつくりたい。しかし、持続可能社会のフロンティアである農山漁村は疲弊しています。そこで、各地に息づく生業(アトリエ)に着目し、分散した営みを結びつける「コアトリエ(共創)」を形成すべく東北各地の調査を重ねてきた「この地に技あり!プロジェクト」をもとに、今後を考えます。

市民公開講座 No.482 11月8日(金) 18:00～19:30 **地域**

O 排水・廃棄物からのバイオエネルギー生産

北條 俊昌(東北工業大学 都市マネジメント学科 准教授)

私たちの社会では日々大量の排水や廃棄物が生じており、都市環境の保全のために適切な処理・処分が求められています。しかし微生物の力を借りれば有機物が多い排水や廃棄物から水素ガスやメタンガスなどのエネルギーを作り出すことができます。本講座では微生物によるエコなバイオエネルギー生産技術について紹介します。

市民公開講座 No.483 11月19日(火) 14:00～17:00 **暮らし**

P 第6回 東北工業大学 製品安全シンポジウム 「未来ある子どもたちに生活技術力の向上を！」

中島 敏(東北工業大学 安全安心生活デザイン学科 教授)、他ゲスト数名

製品安全シンポジウムでは、昨年からのテーマ「子どもたちの生活技術力の向上」を継続し、さらに実践的な製品安全教育について考えます。多くの体験から感覚を磨き成長する子どもに、安全にモノを使うこと、「危険」を予測し「事故」を回避する知識やスキルをどのように身につけるべきか、会場の皆さまとも一緒に考えます。

市民公開講座 No.484 11月22日(金) 16:00～17:30 **地域**

Q 海の身近な話題と傾斜護岸への遡上特性

高橋 敏彦(東北工業大学 都市マネジメント学科 教授)

海に関する身近な話題やレジャーや憩いの場としての海岸利用調査について話をします。近年、地球温暖化の影響による海面上昇や台風の強大化が懸念されています。海岸を護る傾斜護岸を対象に、護岸の前面水位や波浪などの違いが傾斜護岸への波の遡上特性に及ぼす影響などについても紹介します。

市民公開講座 No.485 11月22日(金) 18:00～19:30 **地域**

R ホールをはじめとした大規模施設の避難計画のあり方

高山 雄豪(東北工業大学 安全安心生活デザイン学科 准教授)

近年、シネマコンプレックスや商業施設など不特定多数が集まる施設があります。その中でも不特定多数が一度に一つの空間に滞在するホールについて、避難時の人々の行動や動きをとらえながら、災害時における施設避難のあり方及び複合施設の避難に関する着目点について説明します。

市民公開講座 No.486 11月26日(火) 18:00～19:30 **地域**

S 美しいまちづくりに向けた地域景観評価

大石 洋之(東北工業大学 建築学科 講師)

美しい国土に向けて、2003年7月に国土交通省が「美しい国づくり政策大綱」を公表し、2004年6月に「景観緑三法」が成立、2005年6月に全面施行されました。本講座では、良好な景観を構築する手法のひとつとして無電柱化を取りあげ、無電柱化が景観の視覚的印象に対する効果について研究事例をもとに紹介します。

市民公開講座 No.487 11月29日(金) 18:00～19:30 **理数**

T 競争社会における共生のヒント

穴澤 正宏(東北工業大学 環境エネルギー学科 教授)

今日では激しい競争の中、さまざまな業界で寡占化が進んでいるのを感じます。一方で自然界では、多くの種類の生物が共存しています。自然界では激しい競争の中でどのように多種の共存を実現しているのでしょうか?この講座では生物の共存のメカニズムなどを考察しながら、競争社会での共生のヒントを探ります。

まちなか美術講座(第61回)

K 10月5日(土) 13:30～15:00

ストラスブール ―― そのコレクションの魅力

赤間 和美(宮城県美術館 学芸員)

ドイツの国境近くフランス北東部の都市ストラスブールは、10館にも及ぶ美術館・博物館を擁し、多岐にわたる優れたコレクションを所蔵しています。この講座では、そのコレクションに注目しながら、印象派からモダンアートに至る近現代美術の流れを紹介いたします。



クロード・モネ(ひなげしの咲く麦畑)1890年頃
© Musée d'Art Moderne et Contemporain de Strasbourg.
Photo Musées de Strasbourg

市民公開講座 No.479 10月8日(火) 18:00～19:30 **暮らし**

L 放射性ヨウ素の体内挙動と安定ヨウ素剤投与による内部被ばく線量の低減

梅田 健太郎(東北工業大学 共通教育センター 教授)

環境中に放出された放射性ヨウ素を体内に摂取すると内部被ばくを受けます。被ばくによる健康への影響が懸念されるとき安定ヨウ素剤の投与が行われます。本講座では新しく提案されたヨウ素の体内動態モデルを用いて評価した放射性ヨウ素の体内挙動と安定ヨウ素剤を投与したときの被ばく線量低減効果についてお話しします。

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
			休館日	A J	K			L		休館日	B						休館日	C						休館日	D M N						休館日
11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	12/4
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	水
	E						休館日	F O					休館日	G					P		休館日	H Q R				S		休館日	I T	U	

まちなか美術講座(第62回)

U 11月30日(土) 13:30～15:00

当館コレクションより ―― 陶工・河合卯之助の図案と作品

松崎 なつひ(宮城県美術館 学芸員)

コレクション展示(常設展)第Ⅲ期(会期:9月11日～12月15日)より、特集「陶工・河合卯之助の図案」を取り上げます。河合卯之助(1889-1969)は、京都に生まれ、身近な花や小鳥をモチーフに、素朴で温かみのある図案を生みました。今回は、大正期の図案私集『伊羅保』と、同時期に制作された陶器を中心にお話しします。



河合卯之助図案私集『伊羅保』より
《冬梅》